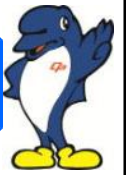




飲酒運転の根絶

～飲酒運転は絶対しない、させない、許さない～



飲酒運転による悲惨な交通事故を防ぐためには、運転者本人が「**飲酒運転は絶対しない**」と心掛けるのはもちろんのこと、周囲の人が「**飲酒運転をさせない、許さない**」ことも重要です。社会全体で、飲酒運転の根絶を目指しましょう。

飲酒運転をなくすための「3つの約束」

1. お酒を飲んだら運転しない

- お酒を飲むことが予想される場合には、車で行かない
- お酒を飲んだら運転せず、公共交通機関や運転代行を利用する
- 翌日に運転の予定があるときは、飲酒時間や飲酒量を控えめにする



今日はこのくらいで...



2. 運転する人にはお酒を飲ませない

- 運転する可能性がある人にはお酒を勧めたり、飲ませたりしない（酒類を提供した人にも罰則※あり）



お茶どうぞ



3. お酒を飲んだ人には運転させない

- 飲酒した人には絶対に運転させない
- 飲酒する可能性がある人に車を貸さない（車両等を提供した人にも罰則※あり）
- 飲酒運転の車に同乗しない（同乗者にも罰則※あり）

※懲役又は罰金が科されます

❓ 飲酒後に一眠りすれば、お酒は抜ける？



ビール500ml分のアルコールを分解するには

目安として **約4時間** かかります

※体重60kg成人男性の場合（個人差があります）



睡眠中はアルコールの分解がさらに遅くなります。

「一眠り」程度ではお酒は抜けません！



参考：政府インターネットテレビ「気づかず飲酒運転 意外と知らない お酒が抜ける時間【字幕付】」



飲酒運転を発見! どうする!?

- お酒を片手に運転している人がいる
- 車で来店したお客さんから、お酒の匂いがする
- 目の前に、蛇行運転するなど様子がおかしい車がいる



迷わず **110番通報** をしてください

- 日常的に飲酒運転をしている人を知っている
- 車で来店しているのを知りながらお酒を提供している飲食店がある

千葉県警察ホームページ
飲酒運転取締りメールBOX
に情報をお寄せください

